熊本日日新聞令和４年３月３０日掲載

鷹本農産（玉名市）農産局長賞

持続可能な農業推進コンクール

農林水産省は、2021年度の「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」で、「GAP（農業生産工程管理）部門」の農産局長賞に鷹本農産（玉名市）を選んだ。

コンクールは持続可能な農業の確立を目指して経営・技術改善に取り組む農業者を表彰する。GAP部門は、国際水準の認証を取得後、継続的な取り組みで経営改善などに成果を上げた農業者や団体が対象。農林水産大臣賞1点と農産局長賞3点を選ぶ。

鷹本農産は15年にミニトマト栽培で世界基準の「グローバルGAP」を取得。従業員の意見を聞き、子育て中でも働きやすい柔軟な勤務体制を構築。栽培履歴をスマートフォンのアプリに記録して全従業員で共有し、効率的な規模拡大を実現した点などが評価された。

同コンクールの九州版では、山都町でニンジンやパレイショなどを有機栽培する西山幸司さんが「有機農業・環境保全型農業部門」で最高賞の九州農政局長賞を受賞した。堆肥などの地域資源を有効利用するほか、集出荷組織設立や人材育成への貢献が評価された。（中島有希）

株式会社鷹本農産
代表取締役　高本　昌揮　様
副社長　　坂上　隆也　様

＜受賞懇談会＞
鷹本農産　代表取締役　高本　昌揮　様
　　副社長　　坂上　隆也　様
九州農政局生産部生産技術環境課長
　　小野　泰樹　様
(一社)熊本県農業法人協会
　　香山　勇一　会長
玉名地域振興局農業普及・振興課長
　　内柴　惠嗣　様
熊本県農林水産部農業技術課参事
　　松野　佑哉　様